



市長と

車座トーク

第46回 道上学区（概要）



開催日時 2017年（平成29年）12月1日

19:30～20:30

開催場所 道上公民館

参加人数 10人

次 第 市長のあいさつ

意見交換

地域からまとめのあいさつ



＜車座トークでの主な意見＞

- ・道上学区は元々農業を主とする地域だったが、昭和41年頃から農地が宅地が変わり、だんだんと都市化が進んでいる。その中で一番懸念されるのが、浸水被害である。以前は田んぼが貯水池代わりになっていたが、今では雨水が川へ一気に入ってしまうので、川が溢れ、道路の方へ水が流れてくる。水路の改良や、農業用ため池を貯水池代わりにすることが急がれる。私案だが、道の下在所々を暗渠にして川を拡げれば、それが貯水池の役割を果たすと思うので、そういう方法も考えて欲しい。
- ・十三軒屋を流れる井溝川には、田んぼが減ったためか、御幸町等からの水が全部集まってくる。そのため、時間雨量が一定量を超えると溢れてしまう。それを防ぐためには排水機を回さないといけないので神辺支所に連絡するのだが、夜間は警備員が対応するため字名や河川名を言っても、分かってももらえない。大雨が降った時にはパトロールを行い、状況を逐次神辺支所に報告する。場合によってはバリケードをしなければならない場所が8か所ある。一定の場所を決めて、水位計と表示板を付けてもらえれば、神辺支所への連絡がスムーズにいくと思う。

- ・道上に住民の憩いの場所を作って欲しい。特に子どもやお年寄りが集い、交流が出来る場所。急激な都市化の中で場所づくりを忘れ、子どもに自転車を練習させるにも場所がない。道上に10個のため池があるが、精査すれば不必要なため池もあると思うので、有効利用すればいいと思う。
- ・道上学区の女性会は市女性連絡協議会に所属していない単独の会である。楽しく、参加して良かった、また参加したいをモットーに、今までの伝統を守りながら、新しい風を入れて活動している。問題なのは、参加人数や会議数が減り、若い世代から「女性会なんていらぬのでは」、「魅力が無いから入らぬ」という声を聞くことである。これから女性会を続けていくためには、どのようにしたら良いかという問題があり、市は女性会という立場をどのように考えているのか、できれば続けて行きたいので助言や援助をお願いしたい。
- ・小学校のトイレが狭く、男女兼用である。男子と女子と一緒に入ることに抵抗があり、トイレに行きたくない様に夏場でも水分を採らぬ児童もいるため、健康面で心配している。各階2つずつあるトイレのうち、西側のトイレは、男女の仕切りがない。東側のトイレは仕切りが設けられているが、奥は繋がっているため、男子が個室に入る場合にはやはり、女子と一緒にいる。
- ・道上幼稚園は遊びが充実して、その中でいろんな力が育っているなど感じている。今は2年保育だが、3年保育になったらいいと思う。療育が必要な子どもをお持ちの親が、私立幼稚園では職員の人数の面で受入れが出来ないと言われたということで、公立幼稚園なら職員の数も多く受入れ出来るのではないか。
- ・子ども会育成協議会主催で球技大会を行っており、参加する子どもが増えているが、グラウンドが狭くてコート一つ取るにしても苦戦している。子どもたちは、すごく参加したいと前向きに取り組んで、保護者も協力的だが、伸び伸びさせてあげられない状況が可哀想なので、グラウンドの拡張をお願いしたい。
- ・神辺地区は5月に学区体育大会があり、老若男女が集まって運動会をする。子どもが増えたので、保護者が見るための席がグラウンドに取れぬ。離れた場所に小さなテントを張って、自分の子どもや孫が出る時にグラウンドへ走って行って見なければいけない状況にある。最後までみんなが楽しんで、見学できて、今日は良かったねと終われる様なグラウンドが欲しいと思う。
- ・グラウンドの拡張については、自治連を通して要望している。小学校のグラウンドの隣接地の地権者の方も前向きな気持ちでいてくださっている。早い内に確約を取るよう、市の方で押さえておいて欲しい。
- ・少子高齢化が問題となる中、道上でも高齢化が進み、隣近所にも高齢者が多い。幸いにして、福山市には高齢者お出かけ支援事業が制度化され、車をリースし、病院や買い物の送迎が出来るシステムになっている。車の運転手は地域のボランティアをお願いすることになっているのだが、退職年齢が上がる中で、地域で活躍出来るのは70歳を過ぎてからであり、運転手をどうやって確保するのが課題かと思う。現在、事業が実施されているモデル地域の状況や、運転手の確保などの問題点を情報提供してらえれば、これから、この事業を実施する地域の参考になると思う。
- ・JR福山駅前の活性化には大賛成である。駅北側は、土日に観光バスや送迎バスで混雑している。駐車場があるが、あの一番いい場所に駐車場が必要なかと思う。送迎車や見回りの人、切符を切る人もいる中で、あの辺りを整備して、送迎車や大型観光バスもロータリーをスムーズに回って行ける様な開発も同時に進めて欲しい。雨の日は大変である。

<市長のまとめ>

- ・水路については、昨年調査をした結果を受け、今年度に2か所の水路の改良に取り組みたいと思っている。今後は、それ以外の水路に対して、暗渠の底を掘って貯水機能を高めたり、排水機の能力を高めたりして水害対策に努めたいと思う。雨が降る前に、予め幾つかのため池の水位を下げて、大雨が降った時に、そこに水を流し込むということも考える。ただ、水を利用している人との調整が必要なので、そういうことも取り組みたいと思う。
- ・大雨時に排水機を動かしてくれと言うにしても、どこかが水に浸っていると言うにしても、電話では場所が特定出来ないで、やり取りを容易にするために、水位計や危険水位表示板を作る取組をしてはどうかという話だと理解した。まずは、危険水位の表示板について取り組みたいと思う。それと排水機の作動のタイミングの連動についても改善をしていきたいと思う。
- ・憩いの場所については、こども広場という取組がある。地域の中で使っていない土地があれば、所有者から提供してもらい、子どもの遊び場として使うというやり方が市内では進んでいる。土地を提供された方には、固定資産税の免除をさせていただく。ため池については、地域の皆さんが、もし合意できれば、ため池を埋めることも出来る。様々な関係者がいるので、その利害調整は地元でやっていただきたいと思います。
- ・女性会については、市女性連絡協議会に加入している学区は18ある。出来るだけ参加していただければ良いと思うが、独自に取り組む方が学区の皆さんの希望を受け止め易いということもあるから、是非継続して頑張ってもらいたいと思う。問題は、道上学区でも加入する人が減ってきている、或いは女性会長の後任がいるかということ。これは人口が増えている所も減っている所も同じ様な課題を抱えている。今、市民局では、女性会に限らず、自治会や子ども会の加入率をどうやって高めるか、そうした一般的な課題について考え、地域をどのようにして再構築するかを考えようとしている。その中で、例えば女性会活動の特徴的な取組があるという情報を入手したら、お伝えしたいと思う。
- ・小学校のトイレについては、もう一度確認する。もし男女を階によって分けるような工夫が出来るのであれば、まずはそういう形で対応するという事も併せて考えさせて欲しい。
- ・幼稚園の3年保育については、公立の幼稚園を全て3年保育にするという大きな話なのか、個別の事情にしっかりと応える様な環境を作るという話なのか、どちらの問題かという所から整理をしたいと思う。福山市の公立の幼稚園は1年からスタートし、途中から2年になった。私立幼稚園へ配慮し、公立と私立との棲み分けをしてきた経緯を踏まえて考えていきたいと思う。
- ・小学校のグラウンドについては、現地に行っていないが、確かに地図や航空写真で見ると、いびつで狭いかもしれない。保護者や祖父母も子どもたちと一緒に運動会を楽しんでもらうためにも、もうちょっと広い方が良いかもしれない。この機を捉えて頑張りたい。しっかりと相談をしたいと思う。
- ・高齢者お出かけ支援については、地域内だけでは運転ボランティアさんを確保しづらいという場合には、地域に捉われずに、地域外でやっていただける人を探す。お出かけ支援事業や買い物支援事業を実施したいという具体的なエリアを神辺支所が相談に乗る。運転ボランティアを広く募集する方法を考える。
- ・福山駅の北口については、送迎バスや長距離の観光バスが乗り付ける場所として整備しているわけではない。駅南側にそういう場所を取るのが難しいため、余裕のある北口に機能が出来てしまった。そ

それはそれで一つの市民サービスであるということで現状に至っている。従って、雨が降る時には不便を掛けるかもしれないが、もし雨除けとか構造物を作ってしまうと、次に北口を一体的に整備しようとする時の妨げになったり、無駄な支出になったりしかねないので我慢している。今、駅前を整備しようという取組みをしている。福山駅前再生ビジョンというのを来年の3月までに作り、駅前の賑わいをどう取り戻すかという取組をしているが、それと一体的に駅の北側もどういう整理の仕方がいいのか考える。

<地域からのあいさつ>

市長には、一つ一つの意見や要望に対して、適切な回答を本当にありがとうございました。私が感じたのは、要望をするだけでなく、地域も一工夫、二工夫していくことも大事なと感じました。市長からは前向きに検討してみましようという回答もいくついただきましたので、本当にありがたく思っております。今後は、福山市全体がより活性化して盛り上がっていくように、我々も市長を応援していきたいと思しますので、今後も道上学区をよろしくお願いします。今日は大変ありがとうございました。